

「第 40 回たいしょう人権展」事業業務委託契約に係る
公募型プロポーザル方式による選定結果について

- 1 案件名称
「第 40 回たいしょう人権展」事業業務委託
契約期間 契約日から令和 7 年 2 月 28 日まで
- 2 選定した受託予定者
一般財団法人 大阪市コミュニティ協会
- 3 公募期間
令和 6 年 6 月 5 日(水)～令和 6 年 7 月 17 日(水)

- 4 学識経験者等の意見を徴取する選定メンバーによる審査の結果
(1)選定メンバー(敬称略)

委員氏名	役職等
潮谷 光人	東大阪大学 こども学部こども学科 教授
出水 眞由美	ママコミュ！ドットコム 代表
芝本 正明	大阪企業人権協議会 企業人権協サポートセンター長

- (2)選定会議の開催日
令和 6 年 7 月 31 日(水)

(3)審査基準

審査項目	審査内容	配点 (標準点)
事業目的・内容の理解	実施対象地域である 4 区（大正・浪速・港・西）における人権課題をよく理解し、本事業を実施することを通じて、「あらゆる差別・偏見のないまちづくり」をめざす基本的な姿勢が示されているか。	10 点 (6 点)
企画力・実施内容	たいしょう人権展特設ホームページについて、サイトの構成、表記方法など、効果的かつ現実的な提案であるか。	特設ホームページ及び 紙媒体 【30 点】 15 点 (9 点)
	紙媒体による情報発信について、紙面の構成、表記方法など、効果的かつ現実的な提案であるか。	15 点 (9 点)
	企画事業の提案内容は、専門性や独創性、関心や意識を高める目的の観点から、効果的かつ現実的な提案であるか。また、その事業規模は適切であるか。	20 点 (12 点)
	必須項目とする人権課題「障がいのある人の人権」について理解しており、効果的かつ現実的な提案であるか。	10 点 (6 点)
	必須項目とする人権課題「同和問題（部落差別）」について理解しており、効果的かつ現実的な提案であるか。	10 点 (6 点)
	必須項目とする人権課題「インターネット上の人権侵害」について理解しており、効果的かつ現実的な提案であるか。	10 点 (6 点)
費用の積算根拠・経費計画等	積算根拠は効率的かつ妥当であるか 提案内容を確実に実行できる経費計画、実施スケジュールが立てられているか	5 点 (3 点)
類似業務の実績等	過去 5 年の類似・関連実績が妥当であるか	5 点 (3 点)
計		100 点 (60 点)

(4) 審査を行った事業者（五十音順）

一般財団法人大阪市コミュニティ協会

全 1 者

(5) 審査の結果(選定会議メンバーの評価点の平均)

審査項目	平均評価点
①事業目的・内容の理解	8.0 点
②企画力・実施内容	59.3 点
③費用の積算根拠・経費計画性	4.0 点
④類似業務の実績等	4.3 点
合計	75.7 点

評価点の平均は小数点第 2 位以下を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。